

様式第二号の三(第八条の四の五関係)

(表面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 23年 6 月 29日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿  
(市長又は区長)



抽出者

住 所 佐伯市常盤南町 8 番 33号  
谷川建設工業株式会社  
氏 名 代表取締役 谷 川 憲 一  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0972-22-2601

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第8項の規定に基づき、平成22年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	谷川建設工業株式会社
事業場の所在地	佐伯市常盤南町 8 番 33号
事業の種類	・土木工事 ・建築工事 ・管工事 ・舗装工事 ・アスファルト合材製造販売 ・生コンクリート製造販売
産業廃棄物発生量の目標	(種類) ・がれき類・木くず・建設汚泥・金属くず・廃プラ・混合物 ・その他 (発生量) 2.0m <sup>3</sup> 2.5m <sup>3</sup> 500m <sup>3</sup> 0.3m <sup>3</sup> 25.24m <sup>3</sup> 5.0m <sup>3</sup> 7.0m <sup>3</sup> 3,500 t 800t 150 t 100t 10t 150 t 1.5t
計画の実施状況	①産業廃棄物発生量 (種類) ・がれき類・木くず・建設汚泥・金属くず・廃プラ・紙くず・廃石膏ボ・その他 (発生量) 2.2m <sup>3</sup> 2.5m <sup>3</sup> 852m <sup>3</sup> 0m <sup>3</sup> 6.60m <sup>3</sup> 0.7m <sup>3</sup> 0m <sup>3</sup> 100L 3,799t 1,080t 196.28t 10.54t 11.39t 0.14t 0.75t 25.23m <sup>3</sup>
	②自己直接再生利用量 3,443 t
	③自己直接埋立処分又は海洋投入量 0 t
	④自己中間処理量 3,443 t
	⑤自己中間処理残さ量 500 t

(日本工業規格A列4番)

(裏面)

⑥自己中間処理後再生利用量	500 t
⑦自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量	0 t
⑧直接委託及び自己処理後委託処分量	889.0 m <sup>3</sup> 1,080t
※事務処理欄	
備考	
1 この報告は、6月30日までに提出すること。	
2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。	
3 「産業廃棄物発生量の目標」の欄には、前年度の産業廃棄物処理計画に記載した産業廃棄物発生量に関する目標を記入すること。	
4 「計画の実施状況」の欄には、前年度の産業廃棄物処理に関して①～⑧の欄のそれぞれに、(1)から(8)に掲げる量を記入すること。	
(1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の種類及び種類ごとの発生量	
(2) ②欄 (1)の量のうち、直接自ら再生利用した量	
(3) ③欄 (1)の量のうち、直接自ら最終処分場に埋立処分した量及び海洋投入処分した量	
(4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理した量	
(5) ⑤欄 自ら中間処理を行った後の産業廃棄物の量	
(6) ⑥欄 (5)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	
(7) ⑦欄 (5)の量のうち、自ら最終処分場に埋立処分した量及び海洋投入処分した量	
(8) ⑧欄 (1)の量のうち他人に委託して処理した量に、(5)の量のうち他人に委託して処理した量を加えた量	
5 ※欄には、何も記入しないこと。	